

授業の流れ

		学習活動	
13:20	導入	3分	1 本時のめあてと流れを確認する。
	展開	10分	2 事前に各グループ1分程度のスライドを作成し、地域課題の解決のためのプランを全体に発表する。 ・自分たちの課題 ・課題設定の理由 ・解決方法や困っていること
		12分	3 各グループが事前に作成したスライド資料を用いて、テレビ会議システムで、大学生アドバイザーに、課題解決のためのプランを提案する。 ・今、考えている具体的な方策 ・それを行うために必要なこと ・困難を感じていること ・今まで話し合ったことの改善点 ・今まで調べてきたこと
		15分	4 大学生アドバイザーから助言をもらい、改善していく。 ※アドバイザーも含めて各グループで、提言の改善点など話し合い、ワークシートに記入する。 ・わかりやすかったところ ・改善すればもっとよくなること
		10分	5 地域アドバイザーの方に自分たちの考えと大学生から助言してもらったことをわかりやすく伝える資料を作成する。
	14:10 休憩(10分)		
	14:20	8分	6 地域アドバイザーの方に自分たちの考えと大学生から助言してもらったことをわかりやすく伝える。
		20分	7 地域アドバイザーから感想や意見をもらい改善していく。
まとめ	16分	8 自分たちのグループが行う貢献活動を全体にわかりやすく発表する。 ・最初の提案から修正したこと、課題としてでてきたこと (作成：8分 発表：8分)	
	6分	10 本時を振り返り、次にむけての見通しをもつ(教師のまとめ)	

地域のみなさまと、邑智中学校の生徒を育てるためにご協力をよろしくお願いします。

授業のねらい
 美郷町のよりよい未来のために、グループごとに考えた課題解決の手段を、大学生アドバイザーや他のグループ、地域の方に提案することを通して、提案の問題点を見つめたり、改善を図ったりすることができる。

授業前半は、中学生が地域の課題解決にむけて自分たちがどのように取り組みたいか考えたことを大学生に伝え、助言をもらいます。
 生徒たちの様子を見守っていただいたり、他の地域の取組をご覧になったりしてください。

この時間で期待する生徒の姿①
 自分のグループの考えをわかりやすく伝えるために、まとめ方を工夫している。

自分たちの意見を、関連付けたり、順序付けたり、根拠を示したりしながら伝えることを目標としています。まずは、生徒の意見を聴いていただき、わからない点は、足りない点はどんどん質問してください。
生徒の伝える力を育てるために、言いたいことを先に言ったり、大人が先にまとめてしまったりせず、生徒の活動を温かく見守っていただけると助かります。

この時間で期待する生徒の姿②
 大学生アドバイザーや地域アドバイザーの意見を受け入れ、改善に向けてグループの話合い活動に主体的に参加している。

大学生の助言をもとに、自分たちの考えを整理し、地域アドバイザーのみなさまに自分たちのプランを伝えます。
 この提案でよろしければ、生徒たちは、プランに基づき、次回から地域に出かけ、具体的に地域貢献活動に取り組みます。
地域のみなさんが一緒に活動可能か、時間は適切か、経費等がかかる場合はどうか、事前準備はどうかなど生徒の活動を吟味していただき、生徒が考える質問や実践にむけたアドバイスをお願いします。

大学生や地域のみなさんとの対話を通して、広げ深めた考えをもとによりよい活動になるようグループ話し合います。
 左記のようなアドバイスをお願いします。

15:10
 終了後、感想聞き取り(15:30頃まで)

※ ⑥⑦は教職員や教育委員会が各グループについてサポートします。

※ 研究授業になっているので、他校の先生方・浜田教育事務所・教育委員会等約30人来られる予定です。